

コスモス通信

「コスモスサロン」 勉強会・交流会

に参加して

平成12年2月22日、コスモスサロン勉強会で、講師の側エルダの西川一成先生より、大阪の印刷業の現在の状況から、今後の心構えなどのお話をしていたいただきました。

たとえば、
◆大阪人の氣質「形の無い物にお金は出さない」というところが、ソフト化されたコンテンツ(内容)に価値を感じていない。しかしこれには価値がある。
◆同じような設備をして、横並びの安心感は無駄。
◆この1、3年(実は1年?)が大切な。

◆ユーザーと資源を共有する時代。異業種連合により互いの不足を補い、IT(情報技術)時代の印刷には、高度なシステム開発力が必要だ。



可欠

というような、大阪人としてはドキッとする、印刷業にとっては厳しいお話でした。

◆今の時代は、印刷業に限らず、変化が激しく、私なんかついていけないと感じますが、西川先生のお話を肝に銘じて、形の無い物こそ価値を見つけて、異業種・同業(同業といっても皆いろいろな特色があると思います)が不足を補いあって、小さいながらも頑張りたいと思います。
ジャンボ印刷 岡本幸子



応急手当を身につけよう

私たち17人は、昨年8月に新築された新しい西成消防署で、救急車が来るまでの5分間を応急手当をして、「人命を救おう」と、応急手当の訓練をうけました。

①意識を調べる②口の中の異物を調べる③気道を開け呼吸を調べる④人工呼吸をする⑤脈を調べる⑥心臓マッサージまで、一人一人にきちんと教えていただき、人工呼吸は、息が肺に吹き込まれるまで訓練をさせて頂きました。



◆日常どこで突然の怪我や、病気にあおられるかわかりません。そんな時傷病者をよく観察し、呼吸が止まっていたら、その場で手を上げ助けを求め、救急車を頼みます。救急車が来るまで平均5分間人工呼吸と心臓マッサージは続けます。体の中で最も酸素を必要とする臓器が脳で、救急車が来るまで少しづつでも酸素を送り続けることが大切です。



遅れると植物人間、または脳細胞死を起こし一度詰まるとその細胞は生き返らないと聞きました。早ければ早いほど蘇生率が高いとのことでした。短い時間でしたが



役員会報告

(3月2日)

- ◆4月コスモスサロンの打ち合わせ
- ◆生涯能力開発給付金の説明会のご案内
- ◆消防署救命講習会について確認
- ◆コスモス通信の記事についての打ち合わせ

「普通救命講習修了書」を頂き3年毎に再受講を付け加えられました。いつか遭遇する時があれば役立ちたい思っています。署員の方々のさびきびした気持ち良い態度に感謝いっぱいをもって次の会にむかいました。
本町ネオ印刷 井上マサ子

編集後記

今回のコスモス通信は年度末の繁忙期と重なり、無理して原稿を書いて頂いたにもかかわらず寂しいものとなってしまいました。兵頭さんから「長い編集後記書いて埋めたいね」と言われても、そうそう書けるものじゃなし……。というわけで今号は写真の大奮発です。

PS. 私は家族の冷たい視線を背中に感じながら毎週元気に「山と酒」しています。今年はまだもう3回も記憶喪失になってしまいました。娘よ、お母さんを見捨てんといてね。
* * *

次号は(布)トリープリントの前田さんです。よろしく。

4月コスモスサロンのご案内

4月のコスモスサロンはぐっとかわって小西酒造(株)の白雪工場見学です。見学の後(又は前)に直営の長寿蔵レストランで昼食になります。皆様の御参加をお待ちしております。

- アプローチ
- ・JR「大阪」駅から宝塚線で約15分「伊丹」駅下車
 - ・阪急「梅田」駅から神戸線「塚口」駅にて伊丹線に乗り換えて約20分「伊丹」駅下車
 - ・各駅より徒歩5分

日時 4月14日(金) 午前9時50分が12時
集合場所 現地
会費 2,000円

※出欠の返答の際に、午前9時50分か、12時かを選んでお返事ください。